

源氏物語ゆかりマップ

紫式部が『源氏物語』を書いてから
今年で一千年になるとか…。
都、王朝ゆかりの地を巡りませんか？

紫式部邸宅址(廬山寺内)
清少納言と並ぶ平安時代の才女、紫式部が暮らした邸宅址と伝えられ、境内には平安の雰囲気伝える「源氏の庭」がつくられています。
●上京区寺町通広小路上る

夕顏之墳

三位中将の娘で、頭中将の妻であった夕顔。物語の中の人物でありながら、そのお墓が残り、近辺は「夕顔町」と呼ばれています。

●下京区堺町通高辻下る

上賀茂神社

源氏物語九帖「葵」の巻の舞台は、賀茂祭(別名、葵祭)。現在でも葵祭は京都三大祭の一つとして毎年5月15日に。
●京阪「三条駅」から市バス4系統
「上賀茂神社前」下車

京都府立植物園

24ヘクタールの広大な敷地内に約12万本の植物を展示。源氏物語に登場するさまざまな植物が植えられています。

●市営地下鉄「北山駅」

●順正・南禅寺店の庭

茶室が併設された書院は、国の登録有形文化財であり、それを囲む庭は雅なたたずまいで客人を迎えます。

●南禪寺 三門

日本三大門のひとつ。その眺めのよさに石川五右衛門が「絶景かな、絶景かな」と見得を切ることで有名。

拝観料500円

1999年10月1日

京都・東山花灯路—2008

平成20年3月14日(金)～23日(日)
午後6時～午後9時30分

涉成園

光源氏のモデル、源融(みなものとおる)の庭園跡と伝えられる名園。桜、藤、楓が美しい庭園への入場には500円の志納金を。午前9時～午後4時まで。
●JR「京都駅」から徒歩10分

河原院址

雅びな「六條院」のモデルとなった屋敷の跡。かつては「籬の森(まがきのもり)」と呼ばれ、河原院が鴨川の氾濫により埋

●下宮区木戸町澤下各

宇治市

源氏物語ミュージアム

源氏物語の終盤(宇治十帖)の主な舞台となる、宇治に作られたミュージアムで館内には六條院の縮小模型などを展示。
●京阪「宇治駅」から徒歩10分

※情報は予定の所もあります。
事前にご確認ください。



3月14日(金)～3月23日(日)
特別協賛/京都・東山花灯路

3月29日(土)～4月10日(木)まで!!
午後6時30分～午後9時30分(受付終了)
拝観料/大人400円 小・中学生200円

※情報は予定の所もあります。
事前にご確認ください。